

性に関する指導支援について

—性に関する指導支援を考える研究グループの活動を通して—

和歌山大学：林 修（研究代表者）、本山貢、今村律子、矢野勝
藤田絵理子（附属三校教育相談コーディネーター）
和歌山大学教育学部附属特別支援学校：一ツ田啓之、鶴岡尚子
和歌山大学教育学部附属小学校：森本孝子、内垣美佳
和歌山大学教育学部附属中学校：花野真弓、谷口英治

1. はじめに

本研究グループは、附属特別支援学校の取り組みである「サブ・ケアシステムの会」¹⁾において、平成29年度に設立された研究グループである。和歌山大学教員や附属学校教員、関係機関の職員が集い、各学校や関係機関における実践事例の情報交換を行うことで、性に関して、よりよい指導支援の在り方を考えることを目的として、協議会を開催している。

2. これまでの活動

これまでの協議会の開催は下表の通りである。出席者は、和歌山大学、附属学校、公立学校、行政、医療、福祉、NPO団体の職員である。出席者については、毎回出席しているメンバーもいれば、1回のみのもいる。職種が多岐にわたるため、予定を調整することが難しい現状があるが、隔月開催の協議会に、毎回、10名を超えるメンバーが出席している。

表 協議会の開催内容

第1回協議会	日時：2017年12月27日（水）10:00～12:00 内容：講義（NPO T代表）、情報提供	場所：附属中学校 出席者：12名
第2回協議会	日時：2018年2月22日（木）16:00～17:00 内容：講義（和歌山大学教授）、情報交換	場所：中学校 出席者：15名
第3回協議会	日時：2018年6月21日（木）16:00～17:00 内容：3グループに分かれての討議、情報交換 テーマ：発達段階における指導支援の内容	場所：中学校 出席者：12名
第4回協議会	日時：2018年8月8日（水）13:00～14:30 内容：3グループに分かれての討議、情報交換 テーマ：発達段階における指導支援の内容	場所：附属特別支援学校 出席者：14名
第5回協議会	日時：2018年10月18日（木）16:00～17:00 内容：3グループに分かれての討議、情報交換 テーマ：発達段階における指導支援の内容	場所：附属中学校 出席者：12名
第6回協議会	日時：2018年12月20日（木）16:00～17:00 内容：書籍作成にあたっての協議、情報交換	場所：附属中学校 出席者：15名
第7回協議会	日時：2019年2月7日（木）16:00～17:00 内容：書籍作成にあたっての協議、情報交換	場所：附属中学校 出席者：（未定）

※成果報告書の原稿提出の締切日は1月24日であったため、第7回協議会は予定である

第3回協議会より、3つの発達段階のグループに分かれ、それぞれの段階で必要とされる性に関する指導支援の内容を考えた。3つの発達段階とは、①幼児期・学童期、②思春期、③青年期であり、それぞれの段階を、①「mine」、②「疾風怒濤の世代」、③「青年期～多様な世代」と名付けた。指導支援の内容を考える際には、メンバーひとりひとりが普段の実践より必要だと考える内容をキーワードで表し、付箋に書き、模造紙に貼っていった。それらをグルーピングし、モデル図にまとめた。

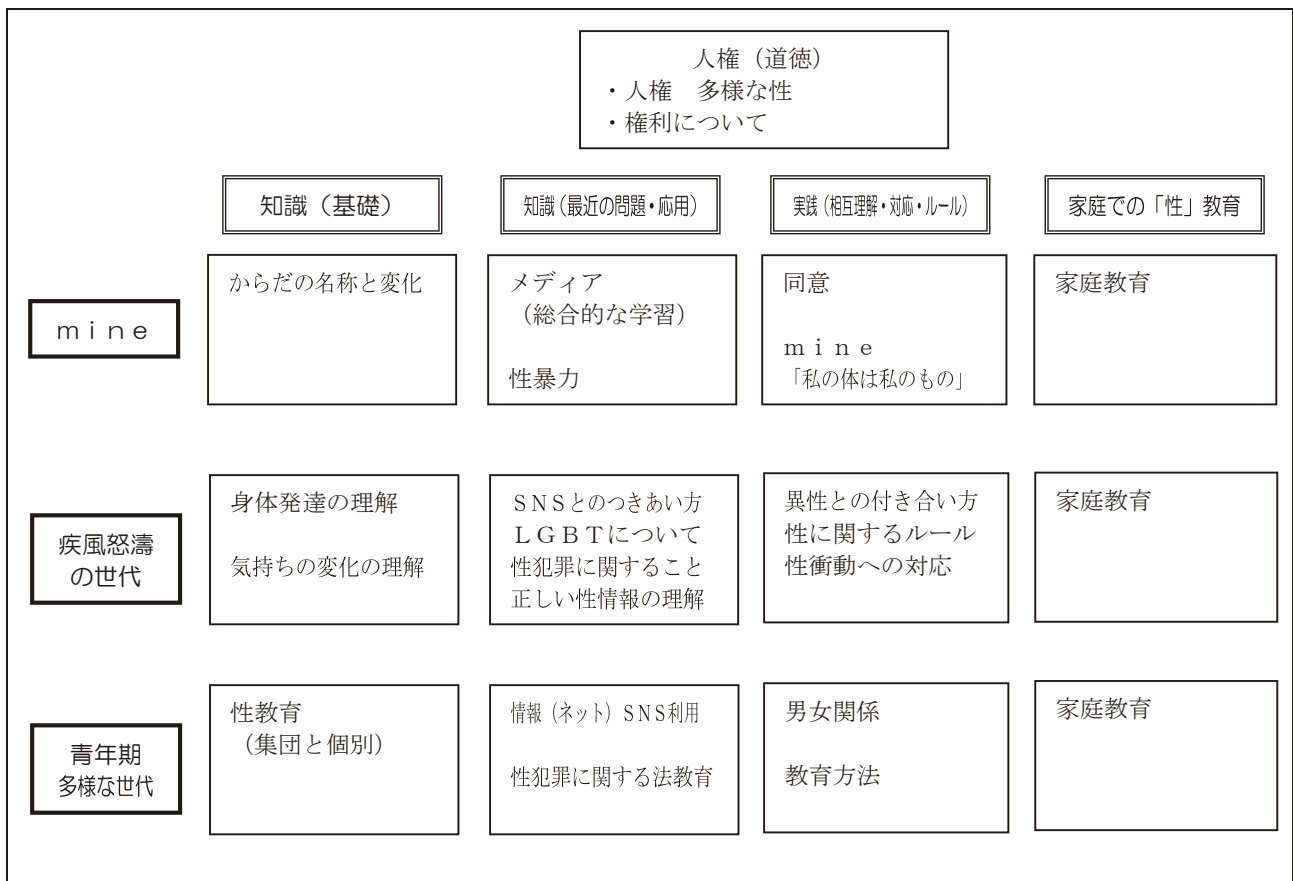


図 3つの発達段階における性に関する指導支援内容のモデル図（抜粋）

例えば、「mine」段階の知識（基礎）の「からだの名称と変化」では、「男の子のからだ」「女の子のからだ」「性器含めからだの名称」「からだの変化」「清潔について」「出産（赤ちゃんの誕生）」を10歳までに、指導することが大切であるとした。このように、表の中のキーワードそれぞれに、指導支援の内容があるが、紙面の関係で省略している。

今後は、段階間のつながりを見ていくことが必要であるとともに、それぞれの具体的な指導支援方法についての事例を集め、指導支援プログラムの作成することが課題である。

3. まとめ

本グループにおける研究は、緒に就いたばかりである。協議会での討議をするごとに、新しい発見がある。それは、多岐にわたる機関の職員が参加する会であるからかもしれない。今後も、このような機会を大切にしたいと考えている。

なお、これまでの成果として、本グループのメンバーが中心となり、書籍発行に向けての準備を進めているところである。

1) 「サブ・ケアシステムの会」とは

和歌山大学教育学部附属特別支援学校において連携している教育・医療・療育・保健・行政等各機関のそれぞれが有しているケアシステムを組み合わせ活用し、地域連携の橋渡しをしていくことができるのではないだろうかと言説を立て、実践を行ってきた。このそれぞれのケアシステムをつないでいく取り組みを「サブ・ケアシステム」と称している。

（文責：一ツ田啓之）